

イタリア3大喜歌劇シリーズ Part II
ドニゼッティ／歌劇「ドン・パスクワレ」
 全3幕 原語上演 字幕付

イタリアの三大喜歌劇として一世を風靡した作品をとりあげるこのシリーズ。
 第2弾は、聴きどころ、見どころ満載の名作「ドン・パスクワレ」
 愉快的ストーリーに聴きごたえのある名曲が多く盛り込まれています。
 上演機会の少ない作品につき、このチャンスをお見逃しなく!

M
 écanat

【社】企業メセナ協議会認定

—3/11—



ドン・パスクワレ
 澤井 宏仁
 (関西二期会)



ノリーナ
 大貫摩由子
 (東京音大)



エルネスト
 二塚 直紀
 (関西二期会)



マラテスタ
 雁木 悟
 (関西二期会)



指揮：牧村 邦彦



演出：井原 広樹



合唱指揮：岩城 拓也

—3/12—



ドン・パスクワレ
 田中 由也
 (関西歌劇団)



ノリーナ
 中村 恵理
 (川西音楽家協会)



エルネスト
 清原 邦仁
 (関西歌劇団)



マラテスタ
 青木 耕平
 (関西二期会)

【あらすじ】

ドン・パスクワレは、70歳の独身男性。お金持ちの偏屈おやじである。遺産相続人は甥のエルネストだが、自分の勧める女性との結婚を承知しないので、自分が結婚をして子供を作ることにした。友人で医者のマラテスタに相談すると、彼の妹のソフロニアがふさわしいと言うので、会ってみることにし、邪魔なエルネストを追い出してしまおう。エルネストにはノリーナという恋人がいるが、ふたりともお金がないため結婚ができないでいた。マラテスタはその若い二人を助け、またパスクワレを少し懲らしめるためにノリーナをソフロニアと偽って一芝居打つことを企む。ノリーナもその企みに大賛成!

さっそくパスクワレと偽ソフロニアはお見合いをし、地味で慎ましやかに振舞う彼女をパスクワレはひと目で気に入り、即結婚！するのだが……。

今回の重要な役柄のノリーナ役として、川西市出身で将来に大きな期待が寄せられている注目の歌手2名が出演します。中村恵理は、大阪音大卒、新国立劇場の研修所時代から新国立劇場のオペラに出演し注目され、今後の更なる活躍が囑望されている期待のソプラノです。また、大貫摩由子は現在、東京芸術大学4回生で、オペラは今回が初デビューですが、大器の片鱗をのぞかせる期待の逸材です。この2名のノリーナ役にご期待ください。

一両日一

【主な配役】

ドン・パスクワレ：お金持ちだが、ケチな偏屈親父
 エルネスト：パスクワレの甥、ハンサムなんですが…
 マラテスタ：パスクワレの主治医、友人でもある
 ノリーナ：若くて美人で利発な未亡人、エルネストの恋人

※今後の予定：第15回「セビリアの理髪師」(2007年3月)

みつなか文化セミナー
 マッキーのおしゃべりサロン

**ドニゼッティの魅力
 Part II**

お話し：牧村 邦彦

ゲスト：田中 由也
 中村 恵理

ピアノ：高崎 三千

2/14(火)14:00

みつなかホール文化サロン

入場料：一般1,000円(当日200円増)

お問合せ：072-740-1117

Value through Innovation



健やかな関係、ずっとあなたと。

ずっと健康でいたい。私たちはそんな願いに応えるために画期的な新薬の開発に挑むグローバルな製薬企業グループの一員です。例えば、COPDの治療に役立つ新薬の開発に取り組んでいるのもそのひとつ。私たちは薬を通して、人と地域と世界と、健やかな関係を築いていきます。

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

本社・研究所 / 〒666-0193 兵庫県川西市矢間3-10-1 <http://www.boehringer-ingenheim.co.jp>

**Boehringer
 Ingelheim**